

杉並区グループホーム連絡会 家族介護教室

テーマ 「認知症になる僕たちへ」

認知症ケアの第一人者、闘う介護福祉士

和田 行男氏に「自分が認知症になった時にどうすればいいか、認知症介護の大切なポイント、グループホームとは、など」講演していただきます。



講師 **和田 行男** 氏

プロフィール

認知症ケアの第一人者。高知県生まれ。1987年、国鉄の電車修理工から福祉の世界へ大転身。特別養護老人ホームなどを経験したのち97年、東京都で初めてとなる「グループホームこもれび」の施設長に。現在は(株)大起エンゼルヘルプでグループホーム・デイ・認知症デイ・ショートステイ・特定施設・小規模多機能型居宅介護を統括。『大逆転の痴呆ケア』『認知症開花支援』他、著書多数。NHK Eテレ 「楽ラクワンポイント介護」に出演中。

日にち：平成31年**3**月**10**日(日)

時間：14:00～16:00 (13:30より開場)

会場：社会福祉法人 浴風会 コミュニティホール

(東京都杉並区高井戸西1-12-1)

裏面に詳しい地図あります。

※来客用の駐輪場、駐車場はございませんので、各種公共交通機関でお越し下さい。

自動車で来ることは出来ません

対象：杉並区在住の方 申し込み：不要 定員100名(先着順)

問い合わせ先 浴風会グループホームひまわり 03-3334-2617



杉並区グループホーム連絡会とは・・・

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)では認知症の症状により、自宅での生活が困難になったとしても、社会と繋がって安心した生活が出来るような場を提供致します。杉並区グループホーム連絡会は、グループホームが持っている認知症に関する専門性と機能を区民に還元していけるよう区内事業者が連携を取っていく集まりです。